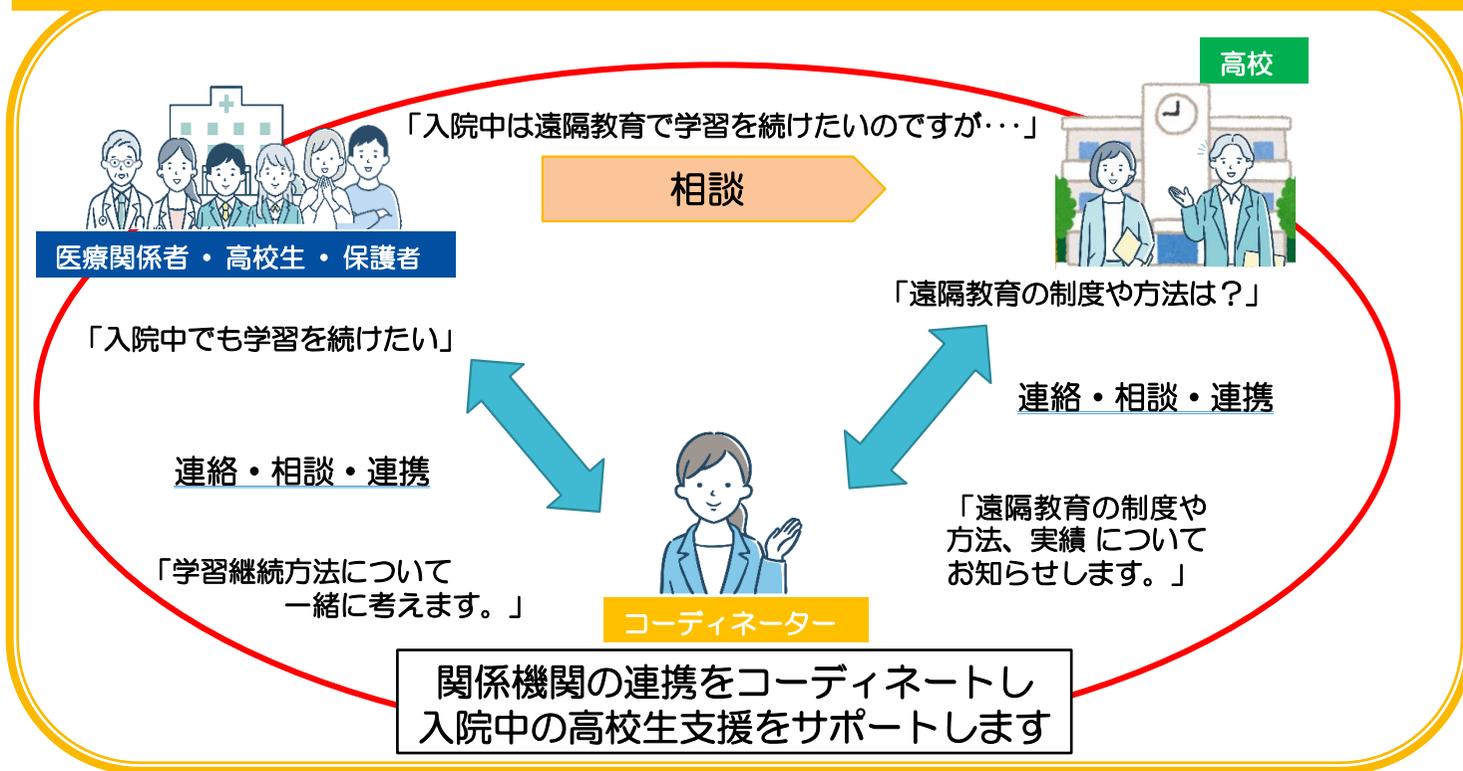


### 京都市の取組

病弱特別支援学校である桃陽総合支援学校のセンター的機能（地域支援）の一環として、同校の分教室が設置されている2つの小児がん拠点病院を中心に高校生支援を行っている。同校に**医教連携コーディネーター（右図）**を配置し、在籍校・病院・保護者等との連携体制の構築を図りながら相談・支援を実施してきた結果、ICT機器活用のノウハウの蓄積や在籍校の病弱教育に対する理解・啓発など取組が着実に進んでいる。

### 「医教連携コーディネーター」によるコーディネート



### 令和4年度の主な研究内容

- ① 遠隔教育を実施するために有効な関係機関の連携体制の構築
- ② 遠隔教育における学習状況の確認方法及び評価についての検証
- ③ 通信環境及び授業配信機材の整備
- ④ 心理的支援につながる取組の検証

### 授業配信までのフロー図

